

レムプラス神戸三宮



外観

駅に直結した複合施設「神戸三宮阪急ビル」の高層階に位置する宿泊主体型ホテル「レムプラス神戸三宮」。1～2Fエントランス、17Fロビー・フロント、18～28F客室、29Fレストラン・展望フロアで構成。客室総数は209室。



ツインルーム 客室

ツインルームは、各フロアに海側と山側に各1室ずつ配置。2方向に開かれた大きな窓からは朝、昼、夜で変化する神戸の美しい眺望が楽しめる。テーマは歴史ある邸宅でのくつろぎをイメージした『KOBE CLASSIC』。



ツインルーム 水まわり

ツインルームの水まわりは、バスルーム、トイレ、洗面を使い分けできるように、セパレートに設置。デザイン性の高いベッセル式洗面器のまわりには、小物を置くスペースやタオル掛けが設けられている。



ツインルーム バスルーム

ゆったり入浴できる洗い場付きのユニットバスには、リラックスした時を過ごせるオーバル型の浴槽を採用。バスルームの床・壁は客室のカラースキームと連動した色のタイルを選定している。



ツインルーム バスルーム

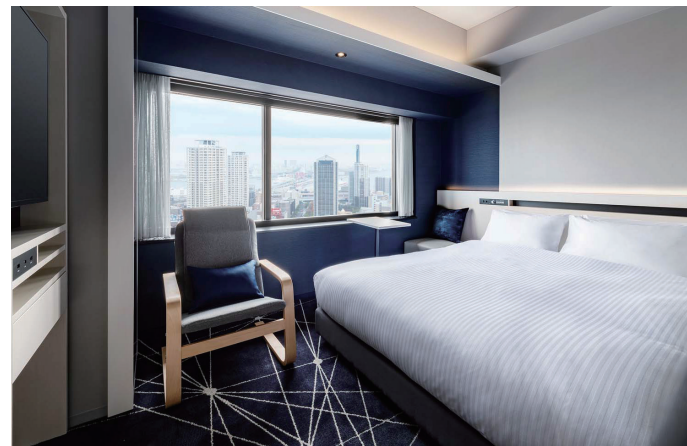
エアインオーバーヘッドシャワーが、時にやさしく、時に力強く降る雨のように一日の疲れを洗い流してくれる。シャワー内の残水を処理する排出口を設置し、シャワーを浴び始める際の冷たい吐水を低減している。



ツインルーム バスルーム

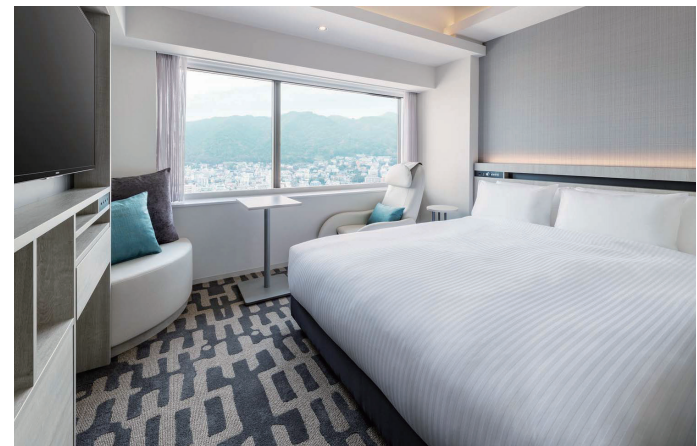


神戸の街並みを楽しみながら入浴することもできる、バスルーム。空間に開放感を与えるために、寝室との間仕切りはガラス窓とし、ロールスクリーンの開閉により、使用のシーンに応じた視線配慮ができる。



海側ダブルルーム 客室

『midnight BLUE』がテーマのダブルルームは落ち着いたブルーを基調とした洗練された印象。全室、絵画などは設置せず、1000万ドルといわれる夜景を眼下に望み、窓の外にひろがる絵ハガキのような風景を満喫させる。



山側ダブルルーム 客室

『sunrise EARTH』がテーマのダブルルーム。窓から眺める六甲山の爽やかな緑と清々しく調和する空間が、快適な目覚めを演出。アース色のカーペットは土から育つ樹木のイメージしている。



ダブルルーム 洗面コーナー(共通)



ダブルルームの洗面は部屋に入っすぐに設置。デザイン性の高いベッセル式洗面器のまわりには、小物を置くスペースやタオル掛けが設けられ、使い勝手にも配慮されている。



ダブルルーム 水まわり(共通)



トイレ、洗面、シャワールームが1室となったダブルルームの水まわり。ガラスのパーティションが開放的な空間を演出。大便器は空間を広く感じさせるローシルエットタイプのホテル向けウォシュレット一体形便器を採用。



ダブルルーム 水まわり(共通)

スツールに座って楽しめるオーバーヘッドシャワーは、身体に沿って流れるお湯に柔かく包まれるような浴び心地で、従来シャワーより高い温まり効果と湯船につかるようなリラックス感が得られる。



ダブルルーム 水まわり

シャワールームおよび水まわり空間に開放感を与えるため、山側ダブルルームでは、客室との間仕切りはガラス窓を採用。ロールスクリーンを開閉することで、使用のシーンに応じた視線配慮がなされている。

レムプラス神戸三宮



ユニバーサルルーム
客室

全客室のうちの3室をユニバーサル
ルームとしている。すべての客室と同
様に大きな窓から素晴らしい眺望が
楽しめる。内装はツインルームと同じく、
歴史ある邸宅でのくつろぎをテーマと
した「KOBE CLASSIC」。

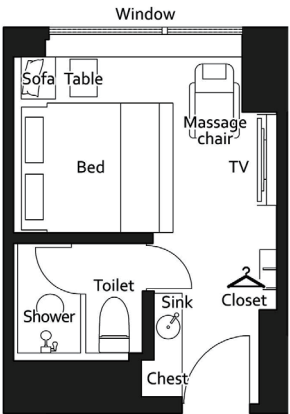


ユニバーサルルーム
水まわり

バスタブとトイレを仕切ることができる
カーテンを設置。さらに手すりも設置さ
れ、安心して水まわりを使用できる。洗
面器の下には車いす使用者の膝が入
るスペースを確保している。

海側ダブルルーム図面

海側に窓があるダブルルーム。ベッド
幅160cmのゆったりしたクイーンサイズ
を標準装備。さらに、ミニソファを設
置したりラックススペースをプラスして
いる。水まわりは入口側にまとめている。

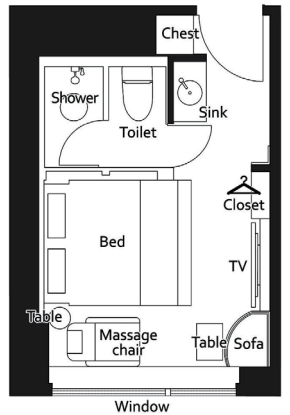


ロビーフロア

17Fにある解放感のあるロービーフロ
アでは、オリジナルの音楽とアロマオイ
ルのよい香りが漂う。フロントでは自動
チェックイン機があり、受付業務のす
べてを完結することができる。

山側ダブルルーム図面

山側に窓があるダブルルーム。海側と
同様、ベッド幅160cmのゆったりしたク
イーンサイズを標準装備。さらに、ミニ
ソファを設置したりラックススペースを
プラスしている。水まわりは入口側にま
とめている。



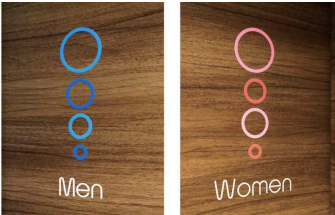
ユニバーサルルーム
設備

客室内の通路幅を広く設けることで、
車いすの回転などもスムーズに行える
よう配慮。また、聴覚・視覚障がいへの
配慮として、万一の際のフラッシュラン
プやチャイムも設置されている。



ロビーフロア トイレ

ロビーフロアには、用足しから手洗いま
でが完結できる個室完結型の男女各
トイレのほか、授乳室と喫煙室を完備
している。

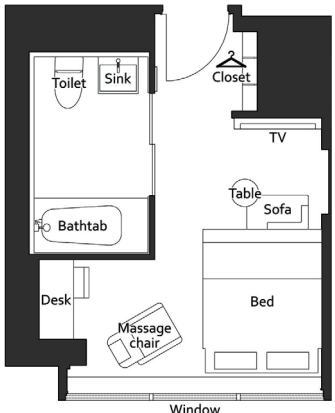


ツインルーム図面

2方向に大きく開かれた窓が印象的な
ツインルーム。水まわりは、トイレ・洗面
コーナーとバスルームをセパレートで
配置している。ツインルームははじめ全室
にマッサージチェアを備えている。

ユニバーサルルーム
図面

水まわりへの扉は、開口の広い2枚引
戸タイプを選定。室内の通路幅を広く
設け、車いす使用者など多様な利用
者が快適に滞在できるよう配慮してい
る。



水まわりの特長

建物の特徴

「レムプラス神戸三宮」は、阪急阪神第一ホテルグループが手がける「眠りをデザ
インするホテル」の新ブランドとして、銀座に次ぐ2号店として関西に初出店。阪急
電車とJRに直結する複合施設神戸三宮阪急ビルの高層階に位置する。阪神電
車や神戸市営地下鉄の各駅とも至近。海と山に囲まれた港町・神戸の真ん中に
位置するロケーションを生かした客室は、remm&SKY SLEEPをコンセプトに「夜
景×港町」「目覚め×六甲山」「寝室×港町の情緒」という3つのストーリーをイメージ
し、それぞれのカラースキームで表現。神戸の「空に浮かぶ寝室」としてあえて多く
の装飾は用いず、開放的な大きな窓をひとつの額縁と見なし、煌めく夜景、六甲山
の緑、港町の情緒をそのまま客室内に取り入れている。

水まわりの特長

水まわりにおいてもレムプラス神戸三宮ならではの配慮が散りばめられている。広
さや清潔感を高める工夫としてガラスのパーティションや大型鏡を採用。ダブル
ルーム(165室)には、シャワールームを設置。天井付のオーバーヘッドシャワーには
「ウォームビラー」が搭載され、お湯に体が包み込まれるような新しいリラックス感
覚を体験することができる。一方、ツインルーム(41・ユニバーサル3)の水まわりは、
洗面、トイレを分離したセパレートタイプの洗い場付きバスルームを設置。バスルー
ムにはゆったりと入浴できるバスタブのほか、エアインオーバーヘッドシャワーが採
用され、バスルームからの眺望(ユニバーサルルームを除く)とともに、くつろぎのバ
スタイムを楽しむことができる。

建築概要

名称	レムプラス神戸三宮
所在地	兵庫県神戸市中央区加納町4-2-1
運営	株式会社阪急阪神ホテルズ
設計	基本 株式会社 久米設計 実施 株式会社 久米設計、株式会社大林組 インテリア 株式会社久米設計
施工	株式会社大林組
竣工年月	2021年3月
敷地面積	約7,100㎡(駅高架下範囲等を含む)
建築面積	約5,650㎡(神戸阪急ビル東館)
延床面積	約7,400㎡(17～28F) 約700㎡(29F)
構造・階数	鉄骨造(地下)、鉄骨鉄筋コンクリート造(地上)・ 地下3階、地上29階、塔屋2階

おもなTOTO使用機器

パブリック向けウォシュレット一体形便器:CES957S
ウォシュレット一体形便器 ネオレストDH:CES9575R
スベア付紙巻器:YH63B
洗面器:LS717C
水栓金具:TLCC31ES
浴室用水栓金具:TBXS18特、TBW02013J、TBW01007J特